

圧縮空気専門家にご相談ください

健康診断を受けるとき、私たちは当然、専門医による診察を希望します。同じように、圧縮空気システムという複雑な設備の診断も、専門家による実施が不可欠ではないでしょうか。

AIRscanは、圧縮空気システムに特化した専門家による総合診断サービスです。専門的な分析と具体的な改善提案をご提供します。

Atlas Copco

更なる改善と最適化を目指して

AIRscanは、エネルギー消費量や空気流量、システム圧力、空気品質、圧力損失など、圧縮空気設備の状態を分析・診断する総合的な点検サービスです。

専門教育を受けたエネルギーコンサルタントが、信頼性の高い分析と実証に基づいた省エネ提案を行います。





よくあるご質問…

Q: AIRScan診断を実施しないとどのような影響が考えられますか？

A: 圧縮空気設備の大幅な省エネ改善機会を逃す可能性があります。実績では、AIRScan診断を通じて25~30%のエネルギー削減が可能となる施策をご提案しています。

Q: 圧縮空気システムの診断を製造メーカー以外に依頼した場合、どのようなリスクがありますか？

A: 専門性の不足による精度の低い分析や不適切な改善提案により、投資効果の見込めない対策につながるリスクがございます。当社のエネルギーコンサルタントは、圧縮空気技術における最新の知見とイノベーションを活かし、お客様の状況に合わせた的確なソリューションをご提案させていただきます。

Q: 圧縮空気システムを、どのような基準で診断しているのでしょうか？

A: AIRScan 圧縮空気の専門家による総合診断サービスは、国際規格ISO 11011（圧縮空気システムのエネルギー効率評価）に準拠した診断を実施しております。この国際基準に基づき、お客様の設備全体を客観的に診断いたします。

また、ISO 50001（エネルギーマネジメントシステム）の認証を取得済み、または取得をご検討中のお客様には、AIRScanの診断結果を基準値としてご活用いただけます。

Q: AIRScanによる総合診断は必ず必要でしょうか？

A: 必ずしも総合診断は必要ではありません。まず事前診断を実施させていただき、AIRScan診断の必要性和最適な診断項目を判断いたします。診断の範囲は、お客様のご要望に応じて以下の項目から必要なものをお選びいただけます。例：空気流量、電力消費量、エア漏れ、空気品質（ISO 8573、EN 12021、欧州薬局方準拠）、メンテナンス状況

分かりやすく、詳細で、現実的な提案

AIRScan診断レポートでは、経営層向けの要約と、技術者向けの詳細分析結果をご提供します。

当社独自の診断ソフトウェアにより、お客様の圧縮空気システムの様々な運転パターンをシミュレーションを行うことで、省エネルギー効果や環境負荷低減、コスト削減効果を具体的な数値でお示しいたします。

お客様の声：

『AIRScanの診断結果に基づく改善提案を実施したところ、予測通りの省エネ効果が得られ、診断費用もすぐに回収することができました。』

最高のパフォーマンスを実現

省エネルギー化への次のステップとして、圧縮空気システムを『世界水準のパフォーマンス』へと高めるため、ぜひ専門家にご相談ください。

アトラスコプコの担当者まで、お気軽にお問い合わせください。